

みんなの電力

補助金・税制優遇 活用マニュアル

省エネ・脱炭素 設備投資のための
2026年度版 補助金完全ガイド

最大1/2補助金で太陽光・蓄電池・LED化を低コスト導入する方法

発行：ESC株式会社（みんなの電力）
<https://alldenryoku.com>

はじめに

本マニュアルは、法人企業が省エネ・脱炭素のための設備投資を行う際に活用できる、主要な補助金・税制優遇制度をまとめたものです。

2030年のGHG46%削減目標を背景に、国は省エネ投資を強力に後押ししており、条件次第で設備費用の1/3～2/3が補助されるケースもあります。

「補助金は申請が大変」「条件が分かりにくい」というお声もありますが、ポイントを押さえれば実は申請可能なケースが多数あります。

01. 省エネ補助金（経産省・SII）

制度概要

経済産業省・一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）が実施する、法人向け省エネ設備導入補助金。最も活用されている代表的な制度です。

項目	内容
補助率	1/3～2/3（事業区分による）
対象設備	高効率空調・LED照明・産業用ボイラー・冷凍冷蔵設備など
公募時期	毎年 春～夏 / 秋（年2回程度）
想定削減量	省エネ効果10%以上
ポイント	事前のエネルギー使用量データが必要

02. 蓄電池・太陽光関連 補助金

DR補助金（デマンドレスポンス補助金）

蓄電池導入時に活用できる補助金。DR対応の蓄電池が対象で、設備費の1/3程度が補助されます。

ストレージパリティ補助金

自家消費型太陽光と蓄電池の同時導入が対象。太陽光単独よりも蓄電池併設で経済メリットが出る場合に補助金が出ます。

需要家主導型太陽光発電促進事業

自家消費を前提とした太陽光導入に対する補助金。屋根設置・敷地設置どちらも対象。最大1/2補助。

03. EV・充電インフラ補助金

輸配送車両のEV化、構内EV充電インフラ整備に活用できる補助金。物流業・サービス業で活用が進んでいます。

補助金	対象	補助額
CEV補助金	EV・PHV・FCV購入	最大80万円/台
充電インフラ補助金	急速・普通充電器設置	設置費の1/2
商用車電動化補助金	EVトラック・EVバン	最大数百万円/台

04. 税制優遇制度

中小企業経営強化税制

省エネ設備・生産性向上設備の取得時に、即時償却または10%税額控除が選べる中小企業向け税制。

カーボンニュートラル投資促進税制

脱炭素設備（太陽光・蓄電池・高効率空調等）投資に対し、50%特別償却または5%税額控除が選べます。

05. 自治体独自の補助金

都道府県・市区町村が独自に実施する補助金も多数存在します。国の補助金と併用可能なケースもあるため、要チェックです。

例：

- ・東京都「クール・ネット東京 LED・空調補助」
- ・大阪府「中小企業省エネ補助金」
- ・北海道「再エネ導入支援補助金」
- ・愛知県「次世代自動車充電インフラ補助」

06. 申請の流れと注意点

STEP 1 事前準備：現在のエネルギー使用量データ・図面・見積書を準備

STEP 2 公募確認：毎年の公募時期・条件をチェック（春・秋に多い）

STEP 3 事業計画策定：省エネ効果・投資回収計画を作成

STEP 4 申請書提出：オンライン or 書面で正式申請

STEP 5 審査・採択：数ヶ月の審査を経て採択発表

STEP 6 設備導入・実績報告：採択後に設備導入、完了報告で補助金交付

注意：補助金は「採択前に設備購入を始めてはいけない」のが原則です。事前審査を経てから設備導入が必要です。

みんなの電力のサポート

弊社では、電力切替だけでなく補助金活用のサポートも無料で提供しています。

- ・お客様の業種・設備計画に応じた最適な補助金提案
- ・申請書類のサンプル提供・記載アドバイス
- ・補助金活用前提の設備プラン設計
- ・採択後の発注・実施フォロー

補助金を活用した設備導入のご相談はこちら

<https://alldenryoku.com>

hamada@esc-led.com

完全無料・秘密厳守